

一般質問

中小・小規模事業者における
賃上げの現状及び推進施策について



立憲民主党
中村 あきひろ

問 ①区内の中小・小規模事業者の賃上げの現状をどのように把握しているのか、また、賃上げに取り組もうとする事業者に対する支援の在り方について、現状どのように考えているのか伺う。②他の自治体の先進事例を踏まえ、本区独自の「賃上げ促進支援金」を創設し賃上げへの政策誘導をすべきと考えるが、区長の所見を伺う。

答 ①事業者の中には、賃上げの必要性を理解しつつも、経営状況等を鑑みてその実現が困難と感じている場合もあるものと認識している。また、本年3月にはデジタル技術活用支援補助金を新設し、区内事業者の生産性向上を図る施策を実施してきた。賃上げの達成には、生産性や収益力の向上による安定的で持続可能な経営環境が必要であると考えており、こうした支援策を講じているところである。②本区独自の「賃上げ促進支援金」の創設については、現時点で実施する考えはないが、ご案内の事例も参考に区内事業者の声を傾けながら、国や都の動向等を注視し、必要な支援策を検討していく。

問 マイボトル利用促進のため、庁舎や区内の公共施設、観光施設、商業施設への給水スタンドの設置や給水スポットの普及を推進するべきだと考えるが、区長の見解を伺う。
答 給水スタンドや給水スポットの整備は、マイボトルの利用を促進し、環境負荷の低減やプラスチックごみの削減に寄与するものと認識している。一方で、整備に当たっては、適切な場所の確保や衛生管理などの課題もあることから、他自治体の事例を参考に、公共施設への設置や、商業施設等への普及啓発も含め、検討していく。

特別委員会の活動

放課後対策・幼稚園の在り方調査特別委員会

〔4月28日〕

「放課後対策・幼稚園の在り方に関する提言書」を取りまとめ、同日、区長へ提出した。



提言書提出の様子

特別委員会の見直し・設置検討

〔5月15日〕

議会運営委員会において、各特別委員会からの令和6年度の活動報告を基に、特別委員会の見直しを検討した結果、既設の5つの特別委員会については、墨田区基本構想調査特別委員会は継続することとし、残りの4つの特別委員会（災害対策・DX調査特別委員会、放課後対策・幼稚園の在り方調査特別委員会、地域公共交通等調査特別委員会及び議会改革・議会広報改革特別委員会）については、引き続き調査・検討する事項があるが一旦廃止し、

一部の事項を継続する特別委員会の設置を含め、2つの特別委員会を新設することとした。

議員政治倫理調査特別委員会

〔5月29日、6月11日〕

当該調査請求に係る遵守義務違反行為に関する資料の取扱い、墨田区議会議員の政治倫理に関する条例第11条第3項の規定による弁明、次回の委員会の協議事項等について、協議を行った。

議会改革特別委員会

〔6月11日〕

議会改革に関する調査・検討の参考に資するため、東京都目黒区の行政調査を行うこととした。

墨田区基本構想調査特別委員会

〔6月11日、7月4日〕

墨田区基本構想策定に向けた進捗状況等について説明を聴取し、質疑応答、意見交換を行った。

高齢者対策特別委員会

〔6月11日、7月25日〕

終活への取組、独居高齢者への取組、高齢者の住宅確保への取組及び高齢者の権利擁護への取組について、理事者から提出された資料について説明を聴取し、質疑応答、意見交換を行った。また、高齢者支援に関する調査・検討の参考に資するため、滋賀県野洲市及び兵庫県神戸市の行政調査を行うこととした。

令和7年度 各特別委員会の運営方針を定めました

6月11日に開催された各特別委員会において、墨田区議会基本条例に基づき、それぞれの運営方針を定めました。運営方針に定める調査テーマ、目的及び内容は、以下のとおりです。今後は、これらの運営方針に沿って、各特別委員会で活発な委員会活動を行ってまいります。運営方針の詳細につきましては、区議会ウェブサイトをご覧ください。



議会改革特別委員会

テーマ

更なる「開かれた議会の実現」「議会活動の活性化」に向けて

〔目的〕

墨田区議会基本条例の運用、政治倫理その他議会改革に関する諸問題について、総合的に調査し対策を検討する。

〔内容（抜粋）〕

「特別委員会から提出された提言書に関する報告の具体的な方法」「フリースピーチ制度の実施」について調査・検討を行うことで、更なる「開かれた議会の実現」及び「議会活動の活性化の推進」を図るとともに、議員と職員の関係の在り方を含めた墨田区議会議員の政治倫理に関する条例の運用及び条例改正も視野に入れた検討を行う。



墨田区基本構想調査特別委員会

テーマ

10年後、20年後も持続・発展可能な「すみだ」の実現を目指して

〔目的〕

墨田区基本構想の策定に関する諸問題について、調査し対策を検討する。

〔内容（抜粋）〕

区民と区が共有するまちづくりの基本理念や目指すべき将来の姿を描く区民共通の目標かつ自治体運営の最も基本となる指針である新たな基本構想が、地方自治の本旨である団体自治と住民自治の確立につながるものであるか、多様化する区民ニーズ、社会的課題に対応できうるものであるかなどについて、区議会として検証するとともに、区議会としての意見を効果的に反映させていくため、本委員会では論点を明確にし、効率的な議論を行っていく。



高齢者対策特別委員会

テーマ

高齢者が安心して暮らし続けられる環境の実現を目指す

〔目的〕

高齢化社会が内包する諸課題、特に終活への取組、独居高齢者への取組、高齢者の住宅確保への取組及び高齢者の権利擁護への取組について、総合的に調査し対策を検討する。

〔内容（抜粋）〕

区では、令和6年3月に「墨田区高齢者福祉総合計画・第9期介護保険事業計画」を策定し、「人と人がつながり、高齢者が住み慣れた地域で、自分らしく生きがいをもって生活することができるまち」を基本理念に、5つの施策の方向性を掲げ、具体的な取組を進めているところであるが、特に身寄りのない高齢者への支援に関する課題は山積している。このような状況を踏まえ、本委員会では、高齢者の割合がこれまで以上に大きくなっていく社会を前提として、全ての世代にとって持続可能な社会を築いていくため、終活、独居高齢者、高齢者の住宅確保及び高齢者の権利擁護について調査・検討を行い、委員会での議論を通じて必要な提言を行う。



常任委員会の活動

企画総務委員会

開会日 6月30日(月)
7月3日(木)

案件 議案7件、陳情1件

◆主な審査状況を紹介します。

可決
墨田区手数料条例(一部改正)

多機能端末機の利用による証明書等の交付手数料を10円とするほか、健康保険の退職者医療制度の経過措置後、一定期間が経過したことを踏まえ、手数料の名称を改めるもの

多機能端末機の利用に関する周知について

問 端末機器の設置先のコンビニと連携を図り、レジ横等に「住民票が取得できます」というようなPR告知を設置するなどして店内での広報も強化するべき。

答 周知啓発については、現行のマインナンバーカードの交付時をはじめとした窓口案内を徹底するとともに、ウェブサイトで案内のほか、ご意見のあったコンビニとの連携をすることで調整を行っていく考えである。

可決
令和7年度墨田区一般会計補正予算(議案第2号)

物価高騰に伴う認可保育所等の給食実施等に対する支援事業費及び学童クラブ事業費等、公民学連携に関する推進経費等として、13億3759万9000円を追加するもの

物価高騰の影響を受ける事業者の負担軽減について

問 子育て関連のほか、障害者施設や高齢者施設に対する負担軽減についても、今後、検討するのかが。

答 食材等を提供している福祉事業所等において、食費の高騰による影響等が見られるという報告も受けているため、状況を把握し国や都の動向も踏まえ、今後の取組を検討していく。

A1等を活用した地域課題の解決に向けて

問 公民学連携における都市空間スマート化研究の概要は。

答 国交省のスマートシティ実装化事業における、先進的技術等を活用した地域課題解決に向けた取組の支援事業であり、本区はキャンパスエリア一帯を対象とした大学連携の取組が採択されている。

継続
政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求めることに関する陳情

職員に対する政党機関紙の庁舎内勧誘行為、それに伴う心理的圧力の有無について実態調査を求めるもの

今後の議論の推移等を見極めて判断を

意見 ハラスメント等における適切な対応のための体制整備について、職員を対象に実施したアンケート結果等を踏まえて、今後の推移を見らるるにも継続審査とすべき。

個人の思想及び信条の自由を守るには

意見 政党機関紙の購読について調査をすること自体が、個人の思想信条に踏み込んだ行為であり、実施すべきではない。

区民福祉委員会

開会日 6月27日(金)

案件 議案2件、報告3件

◆主な審査状況を紹介します。

可決
墨田区特別区税条例(一部改正)

地方税法の一部改正に伴い、特定親族特別控除の導入及び加熱式たばこの課税方式の見直しを行うため所要の改正をするもの

適切な税の運用を

問 たばこ税増収分の用途は。

答 たばこ税の用途に制限はないが、国からはできるだけ分煙環境の整備等に活用するよう通知されている。区としては喫煙者、非喫煙者が共生できる環境を整えるため、関係所管と連携して検討を進めていく考えである。

報告
日本所保健センター等跡地の再整備事業について

旧日本所保健センター等跡地に整備する東駒形保育園、学童クラブ、児童発達支援センター(みつばち園)の施設の方角性についての報告

施設間での交流、地域との交流を

意見 3つの機能を合わせた複合施設になるが、みつばち園を利用する子どもたちと東駒形保育園に限らず、多くの保育園の子どもたちとの交流事業を検討してほしい。

施設拡充後の職員配置の検討状況は

問 みつばち園の定員を40人から60人に増やすが、専門職も含めて職員配置はどのように考えているか。

答 現在のみつばち園は職員30人で運営しているが、施設拡充に伴い職員の増員も必要と認識している。専門的な療育を提供するために、心理士、理学療法士、作業療法士等の専門職を含めた人材確保の準備を進める。

報告
これからの窓口サービスについて

オンライン手続等の整備が進み来庁者の減少が見込まれる中、「来なくていい窓口」推進に向けた窓口時間の見直し等の対応策についての報告

窓口時間短縮による来庁者への影響は

問 窓口時間を午前、午後それぞれ30分ずつ短縮することで影響を受ける人はどの程度いるのか。

答 現在の平日の来庁者数から、午前8時30分から9時までの来庁者は約6・2%で年間9300人、午後4時から5時までの来庁者は約3・1%で年間4700人と試算している。

窓口へ来る必要のある方、窓口での手続を希望する方への対応は

問 混乱なく窓口時間の短縮を進めるには周知を徹底する必要があると考える。さらに、併せて進められる「待たない窓口」「書かない窓口」は具体的にどういうものか。

答 「待たない窓口」は事前予約や待ち時間の確認などで混雑が避けられる仕組み、「書かない窓口」はマイナンバーカード等から読み取った情報や事前にオンラインで入力いただいた情報に基づいて手続をすることで記入を減らす仕組みを考えている。

地域産業都市委員会

開会日 6月25日(水)

案件 議案1件、報告6件

◆主な審査状況を紹介します。

可決
墨田区廃棄物の減量及び処理に関する条例(一部改正)

区民の利便性の向上を図るため、粗大ごみの廃棄物処理手数料の納付をオンラインにおいても行うことができるよう改めるもの

利便性の向上のために

問 区では公式LINEを開設しているが、今後様々なツールを利用した申請も検討していただきたい。

答 今回のクレジットカードやPay Pay だけでなく、今後LINEを活用した決済方法も検討していく必要があると考えている。

報告
「鐘ヶ淵地区まちづくり計画」の改定について

「鐘ヶ淵地区まちづくり計画」を改定したことについての報告

副区長の知見から

問 鐘ヶ淵の問題について、長年にわたり様々な議論を積み重ねてきたが、どう考えているのか。

答 この地域は地震や水害に対して脆弱であり、住民の安全性への懸念が高い。また、連続立体事業の候補区間でもあるが、都の施工を進める

には、地元の意向を反映したまちづくり案が必要である。そのため、地域の声を十分に聞き、多くの意見を踏まえ、さらに区としてこのまちがどうあるべきかをしっかり見極めた上で、丁寧に議論をしながら進めていきたいと考えている。スピードよりも丁寧さを重視し、一朝一夕で立ち上げて、途中で事業が止まらないように慎重に進める。都や国とも連携しながら、議会の意見も聞きつつ、一步一步着実に進展させていきたい。

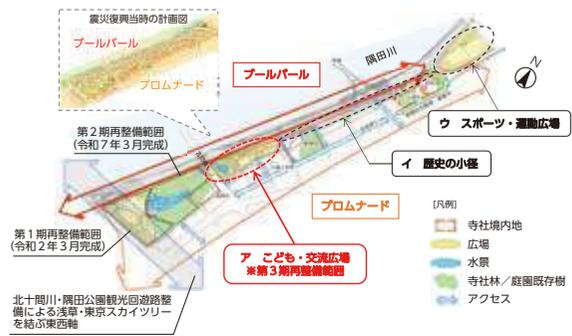
報告
「隅田公園再整備構想」の策定について

「隅田公園再整備構想」を策定したことについての報告

地域住民等からの意見収集について

問 今後第3期再整備を進めるに当たり、地域住民等からより具体的な意見を収集する必要があると思うが、どのように進めていくのか。

答 今年度着手した基本設計において、地域住民等を対象に、意向調査をしていく。その結果を踏まえ、子ども向けの施設を中心として、広場等の整備により、多世代が交流できる憩い空間を創出していく。



隅田公園再整備構想図

子ども文教委員会

開会日 6月24日(火)
7月3日(木)

案件 議案1件、報告5件

◆主な審査状況等を紹介します。

可決 墨田区保育所条例(一部改正)

東駒形保育園の改築工事の実施に伴い、当該期間における同園の位置を、仮園舎を設置する位置とするもの

通園世帯には柔軟な対応を

問 移転に伴ってお迎え時間に間に合わなくなってしまうたり、転園を希望する場合は。

答 移転に伴う延長保育の利用は無償とし、距離的な都合等での転園希望については、調整指数条件の中で加算する。

報告 区立幼稚園の適正配置について

園児数が減少し続けている現況下において各園で適切な集団教育を行うため、柳島幼稚園と菊川幼稚園を段階的に廃止することについての報告

子ども主体の対応をするべき

問 子どもが必要な幼児教育を受けるための環境、廃園に伴う通園距離の課題解消の手立て等を整えてから適正配置を考えるべきでは。

答 残る3園で、区内全域から徒歩で登園できる範囲の距離だと認識している。今回の適正配置は、1園当たりの園児数が減少する中、適切な

集団教育を各園で行っていくために、今回方針として立てたものである。

報告 わんぱく天国のあり方について

千葉大学の調査研究報告を踏まえ、持続可能なプレーパークとして、現状の課題解決及び新体制の構築に向けたリニューアル方針を定めることについての報告

今後の千葉大学の関与は

問 今後の基本設計等の段階において、千葉大学の知見や今回の調査研究報告書はどのように生かされていくのか。

答 千葉大学には今後設置するリニューアル検討委員会の一員として、引き続き知見を生かしていただきたいと考えている。また基本設計に当たっては、資料として本報告書を貸与するほか、仕様書に区が定めるリニューアル方針及びリニューアル検討委員会の意見を反映する旨を明記している。



調査研究報告書のプレーパークイメージ図



区内施設の調査を行いました

子ども文教委員会(7月7日)

おむらい保育園など、3か所を調査しました。



地域産業都市委員会(7月8日)

地域内輸送拠点(すみだ保健子育て総合センター多目的ホール)など、9か所を調査しました。



区民福祉委員会(7月9日)

みどり高齢者支援総合センター・みどり高齢者みまもり相談室など、6か所を調査しました。



企画総務委員会(7月10日)

千葉大学墨田サテライトキャンパスなど、5か所を調査しました。



墨田区議会だよりは “いろいろな方法で” ご覧いただけます！



区議会ウェブサイト

スマートフォンやPC、タブレットから、区議会だよりの最新号のほか、過去のバックナンバーをご覧いただけます。

利用方法

右記コードを読み取るか、墨田区議会ウェブサイトから「区議会だより」をクリック



無料アプリ「マチイロ」

スマートフォンアプリ「マチイロ」でご覧いただけます。

利用方法

右記コードから「マチイロ」アプリをダウンロード後「広報紙を追加」から墨田区議会だよりを登録



戸別配布

区内在住で新聞を購読していない個人の方を対象に、本紙を無料でお届けします。

申込方法

戸別配布申込書に必要事項を記入し、直接または郵送、ファックス、メールで問合せ先へお申し込みください。戸別配布申込書は区議会ウェブサイトのほか、各出張所・図書館等で配布しています。



問合せ

〒130-8640 墨田区吾妻橋一丁目23番20号墨田区議会事務局議事調査担当(区役所15階)
[電話] 5608-6352 [ファックス] 5608-6415
[Eメール] kugikai@city.sumida.lg.jp

件名		会派名等()内は所属議員数							議決結果		
		自民党	公明党	墨未来	共産党	立憲墨	墨維新	新すみ		無所属	
		(12)	(7)	(3)	(3)	(2)	(2)	(1)		(1)	
区 長 提 出 議 案	予 算	令和7年度墨田区一般会計補正予算(議案第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		令和7年度墨田区一般会計補正予算(議案第12号)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		令和7年度墨田区後期高齢者医療特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	条 例	墨田区手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
		墨田区特別区税条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
		墨田区廃棄物の減量及び処理に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		墨田区保育所条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	契 約	物品の買入れについて	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		文花児童館等複合施設新築工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		文花児童館等複合施設新築に伴う電気設備工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		文花児童館等複合施設新築に伴う機械設備工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議員 提出 議案	人 事	東京都後期高齢者医療広域連合議会議員選挙における候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○

【今後の会議日程(予定)】

日	会 議 名	開会時刻	傍聴席
9月 3日(水曜日)	議会運営委員会	午前11時30分	17階
9月 8日(月曜日)			
9月10日(水曜日)	本会議(9月議会初日)	午後1時	19階
9月11日(木曜日)	本会議		
9月12日(金曜日)			
9月17日(水曜日)	子ども文教委員会	午後1時	
9月19日(金曜日)	地域産業都市委員会		
9月22日(月曜日)	議会運営委員会	午前11時30分	17階
	区民福祉委員会	午後1時	
9月24日(水曜日)	企画総務委員会		
9月29日(月曜日)	議会運営委員会	午前11時30分	
9月30日(火曜日)	本会議(9月議会最終日)	午後1時	19階

※この会議日程は予定ですので、変更が生じる場合があります。

会派等の所属議員

略 称	会 派 名 等	所属議員名(五十音順)
自民党	墨田区議会自由民主党・無所属	あべよしたけ、稲葉かずひろ、井上裕幾、加藤ひろき、小林しょう、坂井ユカコ、佐藤 篤、しもむら緑、大門しろう、たきざわ正宜、福田はるみ、堀よしあき
公明党	墨田区議会公明党	おおこし勝広、おまた雄一、加納 進、たかはしのりこ、高橋正利、とも宣子、はねだ福代
墨未来	すみだ未来フォーラム(国民・都ファ)	あべきみこ、甲斐まりこ、ちょうなん貴則
共産党	日本共産党墨田区議会議員団	としま剛、村本ひろや、山下ひろみ
立憲墨	立憲民主党墨田区議団	遠藤ミホ、中村あきひろ
墨維新	墨田区議会日本維新の会	しみず良平、船橋けんご
新すみ	新しいすみだ	井上ノエミ
無所属	無所属すみだ	桜井浩之

会派構成等の一部変更

令和7年6月9日の本会議において、藤崎こうき議員(自由民主党・無所属)から区議会議員辞職許可願が提出され、同日付けで許可されました。このことに伴い、令和7年7月3日付けで議席の一部が変更となりました。また、企画総務委員会及び墨田区基本構想調査特別委員会は、それぞれ欠員1人となりました。

行政調査の受け入れを行っています

墨田区議会では、本区で取り組んでいる各種事業について全国の議会関係者からの行政調査を受け入れています。令和6年度は41自治体(団体)、令和7年度は7月末時点で8自治体(団体)が墨田区の施策について行政調査に訪れました。

受入状況の詳細については、区議会ウェブサイトをご覧ください。

●視察回数が多い調査項目

- ・議会改革の取組関係(20団体)
- ・大学のあるまちづくり事業(5団体)



議会改革特別委員会委員から議会改革の取組について説明のようす



説明資料(一部抜粋)